



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



スイス ミューレン
撮影:副院長 児島 邦明

地域の皆さまの心と身体の
オアシスでありたいと願っています。
何なりとご相談ください。

1つの穴からできる最近の胆石の手術

～単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術(たんだうしきふくくうきょうかたんのうてきしゅつじゆつ)～

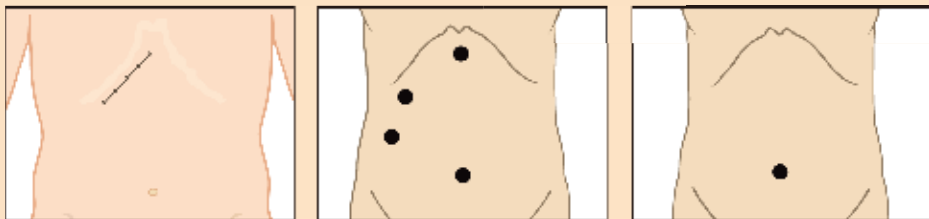
総合外科 宮野省三

胆石の手術

従来の胆嚢を摘出する手術はお腹を切って開腹手術で行っていましたが、最近では内視鏡が進歩し、お腹に4ヶ所の小さな穴を開けて行う腹腔鏡手術を行うようになりました。さらに昨年からはお腹に1ヶ所だけ穴を開けて行う単孔式腹腔鏡手術が開発され、当院でもこの手術を取り入れています。



宮野 省三



従来の開腹手術

腹腔鏡手術

単孔式腹腔鏡手術

利点

- ①傷が少なく小さい
- ②美容上、見た目が良い
- ③痛みが少ない
- ④術後の回復が早い

手術のスケジュール

手術前日に入院し、術後翌日から食事が始まり、2日目に退院できます。今までの腹腔鏡手術と同じです。ただ、すべての患者さんにできる手術ではありませんので、この手術ができるかどうか、担当の医師と十分に相談してください。



おへそからポートを入れます



手術直後の傷です

美容(シミ・アザ)外来を開設しました!

総合診療・性差科 講師 吉方りえ

総合診療・性差科に「美容(シミ・アザ)外来」を開設しました。

完全予約制となっており、他院からご紹介のある患者さんに限り医療連携室を通し予約が可能です。

診療は健康保険の範囲内で行い、先ず総合診療・性差科で診察を行った後、症状や状態に応じ当院「皮膚・アレルギー科」もしくは「形成外科」で処置を受けていただきますが、場合によっては他施設へご紹介することがあります。



講師 吉方りえ

また、飲み薬で経過を診たり医療用化粧品をご案内することもあります。

たとえば「ホクロが大きくなってきたのが気になる」「年齢とともに皮膚のイボの数が増えた」「小さい頃はなかったアザが目立つようになった」「シミが濃くなってきた」など、美容に関するお悩みや不安に丁寧に対応する外来です。

先ずはかかりつけ医にご相談の上、予約をお取りください。

外来のご案内

	診 察 日	時 間
美容(シミ・アザ)外来	毎 週 月 曜 日	午後1時～3時



センター紹介

順天堂大学練馬病院には、チーム医療を目的とし次のセンターがあります。
今回は、その中から3つのセンターをご紹介します。

届出標榜

- がん治療センター
- 放射線画像診断センター
- 医療情報センター
- 内視鏡センター
- 臨床研修センター
- 図書室・情報センター
- 人工腎臓センター
- G C P センター
- 医療支援センター

院内標榜

- ハートセンター
- 消化器病センター(内科)
- 乳がんセンター
- サービスセンター
- 血液疾患センター
- 消化器病センター(外科)
- 小児センター
- 膠原病・リウマチセンター
- 脳神経センター
- マタニティセンター

医療支援センター

医療連携室・医療福祉相談室・看護相談室

- 受診支援・退院支援サービスの充実を目指します!
- 地域の皆さまの療養生活についての心配事や問題について一緒に考え、解決できるようお手伝いいたします。

■こんなときにご利用ください

医療連携: 地域医療機関からご紹介いただいた患者さんの受診を支援します。
予約センターにご連絡ください。

医療福祉相談: 医療ソーシャルワーカーがお手伝いいたします。

- ・生活費や医療費の心配、障害者手帳の取得や介護保険等社会資源の活用、転院や施設入所の相談、療養中の育児や家事、教育の相談など。

看護相談: 看護師がお手伝いいたします。

- ・在宅への退院後の心配、点滴など医療的な処置が必要な場合、退院後に訪問看護や訪問診療が必要な場合、慢性疾患等で外来フォローアップが必要な場合、がんに関する様々な不安や悩みなど。



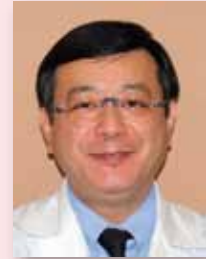
がん治療センターリニューアルしました!

センター長 花澤喜三郎

2010年4月に当院は東京都認定がん診療病院に認定され、がん治療センターをリニューアルしました。

1. 化学療法室のベッドを増床しました

2010年8月31日から化学療法室のベッド数が増えました。10床から12床になり、リクライニングチェア9床、ベッド3床になりました。増加している外来化学療法患者さんをより多く受け入れることができ、より快適な治療環境となりました。



センター長 花澤喜三郎

2. がん治療センター内を改装しました

地下1階のがん治療センター内を改装し、がん治療連携室・患者相談室が新設されました。がん患者さんからのご相談を受ける時にプライバシーが守れ、患者会の開催も可能なスペースが出来上がりました。



師長 森岡 美由紀

3. がん患者相談を直通電話で受けられるようになりました

がん治療センター内にごがん患者さんからのご相談を受ける直通電話(Tel:03-5923-3247)が新設されました。月曜日から金曜日の9時から15時まで(土・日・祝祭日を除く)ご相談を受けられるようになりました。

◎ 他院で初期治療した患者さんも歓迎します!



第3回 臨床研修医・指導医軽井沢セミナー開催

期日：2010年6月11日（金）～12日（土）

場所：練馬区少年自然の家 ベルデ軽井沢

軽井沢セミナーも今年で3回を迎え、短い時間ではありましたが、貴重な時間を過ごすことができました。縫合・糸結び、中心静脈穿刺や針生検手技、気管内挿管、不整脈の診断・治療、四肢のギプス固定、心肺停止時の対応、イギリス人ドクターによる身体所見の取り方など、基本手技や初期治療を学び、今後の診療に生かしていきたいと思えます。



ベルデ軽井沢



四肢のギプス固定



針生検



縫合・糸結び

われわれ順天堂大学練馬病院の医療スタッフは、順天堂の学是「仁」の精神のもと、臨床研修医を一日も早く良医に育成し、医療を通じて皆さまの健康維持に貢献していきたいと思っています。



心肺停止時の対応



中心静脈穿刺法



身体所見の取り方



不整脈の診断・治療

< 講演 >



参加者全員で記念撮影



「新臨床研修医の皆さんへ；弁護士の立場から」

仁邦法律事務所 桑原 博道 弁護士



「練馬区の災害時医療救護体制について」

練馬区地域医療課 新山 博己 課長

*初期臨床研修医教育のためのご寄付を募っております。詳しくは、サービスセンター（総合案内）まで。

C-cube(シーキューブ)プロジェクト 看護部

夏休み真っ盛りの8月14日(土)に、当院で2回目の病院体験イベントを行いました。この催しは「C-cubeプロジェクト」と題する活動で、練馬区内(Community)の子供たち(Children)との交流(Communication)を深め、地域に根ざし開かれた病院になることを目指しています。



聴診器を使用して、心音の聴取



腹腔鏡下シミュレーションを使い手術の疑似体験

当日は、練馬区内の小学生18名が参加しました。低学年と高学年に分かれ、低学年のコースでは、実際に聴診器を用いて自分やお友だちの心音を聴取したり、手術室での腹腔鏡下手術のシミュレーションの操作や手術針による縫合など、様々な医療体験に挑戦しました。



心臓マッサージの体験

低学年



高学年

また、高学年のコースでは、初期の救命救急(BLS)のトレーニングや病院内の免震構造・太陽光発電の見学、備蓄庫の見学もしました。

初めは緊張気味の子どもたちでしたが、一つ一つ医療行為を体験するたびに、「難しいね」「面白い」など感想を言い合いながらも、真剣な表情で取り組んでいました。今回の体験者から、医療従事者を目指してくれる子どもが出ることを願い、これからもC-cubeプロジェクトの活動を進めていきたいと思えます。

